

教育委員会定例会会議録

開催日時	令和8年1月29日(木) 午前9時00分
開催場所	リバリス1階会議室
出席委員等	委員 上西 幸子 委員 横井 きよみ
	委員 倉永 慎一
	教育長 恵利 修二
欠席委員	委員 金永 俊一
上記以外の出席者	教育課長 谷岡潔、専門監 本田敬、課長補佐 橋本敏博、 国スポ推進係長 黒木陽、社会教育係長 佐々木恒太、 学校教育係長兼給食センター係長 稲田宏美
<p>・<u>教育委員会定例会の開催</u></p>	
<p>1 開会のことば</p>	
<p><u>谷岡課長</u></p> <p>・ただいまから令和8年1月木城町教育委員会定例会を開会いたします。</p>	
<p>2 教育長あいさつ</p>	
<p><u>恵利教育長</u></p> <p>・皆さん改めましておはようございます。</p> <p>このところ冬らしい天気が続いておりますけども、乾燥注意報ですかね、連日出されておりました、天気が良いのは良いんですけども、農業されていらっしゃる方とかは水不足も心配されるということで、大変だなあと思っているところでもあります。またご家族ご親戚ご知り合いと、豪雪地帯に住まいの方いらっしゃるかもしれませんでしょうか。雪が大量に降ることも私たち南国の者からすると羨ましいと思うんですけど、大変な被害が出ることも予想されますが、そういうことがないことも祈念申し上げます。こういう天気の中でインフルエンザも流行しております、倉永委員の保育園はいかがでしょう。先週末と今週ですね、1クラスずつが閉鎖。やむを得ず措置をとらせていただいています。これ以上の蔓延のないことを祈っているところなんです、入試等の関係もありますので入試対象の9年生におきましては緊張感を持って対応しているところで、インフルエンザのことはお伺いしておりませんが、15の春を迎える9年生にとっては、春を迎える前の試練というんでしょうか、登竜門としての高校受験の時期を迎えております。報道でもありますように昨日から私立入試が始まりまして、昨日が日大、宮崎学園、鵬翔などの高校に生徒たち24名が受験しております。本日の日章学園が8名ということで、合計32名が私立高校を受験しております。これは専願も含めてですので、県立を前に受験してる子も含めての人数でございます。満足いく結果に繋がるといいなと思っております。祈っております。最後になりましたけども児湯地方教育委員連絡協議会研修会、3名の方々にご出席いただきました。特に前日向市教育長の今村先生にはですね、教育委員会のあり方、その使命について再認識をさせていただいたところでございます。参考にさせていただいてですね、</p>	

木城町教育委員会、教育委員の方々がレイマンでしたよね。今、住民市民の代表であるということで、代表としてのご意見をお聞きするような委員会のあり方ということを経理長も含めた事務局の対応だとか教育委員会の持ち方だとか、そういうことについて勉強させていただきました。参考にさせていただきたいと思います。本日もいくつかご報告をさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

3 議長選出

[恵利教育長に議長をお願いしました。]

4 1月期定例会会議録署名委員の指名（恵利教育長・倉永委員）

5 議題及び議事

(1) 12月期定例会会議録の承認について（恵利教育長・上西委員）

[事前に送付していた12月期定例会の会議録について承認され、委員において署名]

(2) 事務局報告事項

①教育長報告

・[1月行事報告と合わせて報告]

②行事報告及び行事予定

1月行事報告)

恵利教育長

- ・1月1日（木）元旦 令和8年木城町二十歳のつどい
- ・1月5日（月）令和8年木城町仕事始め式
木城町議会全員協議会
令和8年新年賀詞交歓会
- ・1月6日（火）県庁等「年始挨拶」表敬訪問
- ・1月7日（水）木城学園 3学期始業式
関係機関「年始挨拶」表敬訪問
- ・1月9日（金）国スポ関係町長協議
米良の神楽連絡協議会行政担当者会
- ・1月10日（土）令和8年木城町消防始式
- ・1月11日（日）第16回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会に係る監督会及び開会式
- ・1月12日（月）第16回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会
- ・1月13日（火）当初予算町長査定 ～15日、22日
- ・1月16日（金）神門御神幸祭（師走祭り）出発式
神門御神幸祭（師走祭り）
- ・1月18日（日）第54回木城町新春ジョギング大会
- ・1月19日（月）(株)教育施設研究所年始挨拶来庁
国スポに係る学校職員への説明会
- ・1月20日（火）第5回宮崎県統合型校務支援システム共同調達・運用協議会総会
- ・1月22日（木）ヴィアマテラス選手町長表敬来庁
- ・1月23日（金）定例課長会
課長会「新年会」
- ・1月26日（月）人事異動に係る経過説明教育事務所来庁

- ・1月27日（火）児湯地方教育委員会連絡協議会研修会
 - ・1月28日（水）鹿屋体育大学との協議
木城町駅伝競技強化委員会 第2回実行委員会
 - ・1月29日（木）定例教育委員会「1月定例会」
 - ・1月30日（金）第112回石井十次記念式
- 以上で1月の報告を終わります。続きまして、2月行事予定については課長からよろしくをお願いします。

2月行事予定)

谷岡課長

- ・2月3日（火）木城町体育館、総合交流センターリバリス避難訓練
ヴェロスクロノス都農表敬来庁
- ・2月6日（金）ふるさと教育（郷土の先輩講演会）
- ・2月12日（木）第2回木城町立義務教育学校 教頭研修会
人事異動に係る事前説明
- ・2月13日（金）令和8年度 県教育委員会新規・改善事業等説明会
- ・2月16日（月）3月補正町長査定
- ・2月17日（火）第3回社会教育委員会議
国スポ 専門委員会 ～18日
第3回宿泊学習検討委員会
- ・2月18日（水）木城町教育功労者表彰式及び教育研究助成事業研究報告会
- ・2月19日（木）令和7年度（第2回）木城町さんさんクラブ連合会グラウンドゴルフ大会
- ・2月20日（金）第3回 部活動の地域連携・展開に係る会議
- ・2月21日（土）スポーツで繋がろう新富・木城国スポ祭り
- ・2月24日（火）みどりの教室（家庭教育講座）
- ・2月25日（水）定例課長会
- ・2月26日（木）仮）木城町教育委員会2月定例会
高城合戦ボランティアガイド初め式 第1回ガイド養成講座
第3回生涯学習推進協議会
- ・2月27日（金）令和7年度第2回米良の神楽連絡協議会
第3回自治公民館長会

【参考】

3月行事予定)

- ・3月4日（水）人事関係会議（押印）
- ・3月6日（金）福寿大学・中央婦人学級合同閉級式
- ・3月13日（金）木城学園 卒業式
- ・3月26日（木）木城学園 修了式
- ・3月30日（月）木城学園 離任式

2月、3月行事予定については以上です。

恵利教育長

- ・それでは、1月行事報告、2月、3月の行事予定でした。ご質問等ご意見がありましたら。

横井委員

・よろしいでしょうか。1月の行事報告にも書いてないのでお聞きしてよろしいのかわからないんですが、1月23日に、小学校で新入生の説明会があったと思うんですが、今回は保護者だけの説明会だったということでどうしてだったのかなと。11月の参観日で体験型参加型の参観日があったからそういうふうになったのかなと。そういう関係で保護者だけになったのか、また来年度もそういうにされるのかというのをちょっと知りたかったものですから。

本田専門監

・これにつきましては学校の方で判断して実施しておりますので、こちらでは把握はしておりませんが、おっしゃられたようなことじゃないかと。もうすでに体験しているので、今回はということだったんじゃないかなというふうに思います。また情報をとって、次年度についてももちろん学校の方なので情報共有をして報告します。

横井委員

・保護者の方にお聞きしたんですが、その体験してすごく楽しかったっていう方もいらっしゃいましたし、上のお子さんの参観をじっくり見たいからということで、下のお子さんを連れて行けなかったという方もいらっしゃって、もう出来ないのかなと思ひまして。

恵利教育長

・レイマンです。町民の声を聞く機会ですので。保小連携で子供たちが授業を学校に見に行ったり参加したりする、できるだけ垣根を低くする機会は設けようとしているんですけども。今ご意見があったように、せっかくの機会です入学の何ヶ月ぐらい前に何かわくわくするような、子供たちにはそういう機会になるのも1つだなというご意見として賜ってよろしいでしょうか。

倉永委員

・補足じゃないですけど、先日協議会がありましてその中でやはり説明会を保護者たちにして、説明会の中で保護者の方が就学にあたって不安に思っているということで、説明会の中では質問はなかったんですが、終わった後に結構お尋ねになる保護者の方がたくさんいらっしゃいました。子供がいる前ではなかなか話せないようなこととかですね、じっくり保護者と話し合いの時間という機会を作るような形で準備はされていたようです。

恵利教育長

・今回はですね。

倉永委員

・先ほど言われたように、子供たちについては前もって体験学習をされたということでしたので、今回はそういう形で取組まれたということ。合わせて言いますと、今後もそういった保小連携という形で次年度以降も行う中で、今は就学する子供たちが学校に行っていましたけど、逆に就学した1年生をそれぞれの保育園に訪問させるような行事に合わせるようなあたりを検討しようかと。

恵利教育長

- ・保小連携も重視しておりますし、特に今回は保護者さんに焦点を当てたいということでこういう計画だったんだけど、一部、そういうことがあるといいなという意見もあったということはお伝えしておきたいと思います。ありがとうございます。いろんな工夫をし、取り組んでいただいているということはありがたいなと思います。他にございますでしょうか。

倉永委員

- ・2月の予定にサッカー教室が予定されていますが、これは少年団を対象にでしょうか。

谷岡課長

- ・そうですね。サッカー少年団が要望を出されて、その少年団に指導にこられるということです。先ほども少し申し上げましたが、地域に愛されるチームを目指しているヴェロスクロノス都農というチーム、社会貢献ということで、まだ学校に話はしていないんですが、学校のサッカーの授業に入るということはできないかという思いもあるようです。今回はサッカー少年が要望を出されたのでサッカー少年団を教えに来られます。2週間に1回の計4回ということで、その後の展開としてはそういうこともあり得るのかなあという感じは持っております。

倉永委員

- ・参考までに保育園の方にもそういう案内があっただけです。回数は少ないんですけどね。最初はサッカーチームのスタッフの方が見えられて、今、事業を広げていってみたいので民間の指導ができる方を派遣されるということで今年度来てもらいます。児湯管内の保育園も結構利用されてるようですが、こちらが希望する日の日程調整が難しいとの事でした。

(3) 意見交換

恵利教育長

- ・次にはあります。2月18日の教育功労者表彰と助成事業報告会は委員さんには案内しております。

本田専門監

- ・表彰者につきましては、例年ですね、学園の方に推薦依頼をしまして、提出していただいたものを検討して決定しております。表彰は、個人の部が2つと団体の部が1つとなっています。本年は個人の部、1つは長友君子様。子供たちの見守りとか、読み聞かせも創設時からずっと関わってくださっている方とのことで、表彰をさせていただこうと思っております。団体の部が、今回は地域婦人連絡協議会です。フジバカマの植栽もですが、学校の授業にもたくさんの協力をいただいている団体でございますので表彰をとお考えしております。個人のもう1つは教職員の部があるんですけども、昨年は対象者なしだったので今年、学園の小嶋校長先生をとお考えしております。木城学園2年目ですけども、本当にいろんな改革、部活動にしても学校の管理運営にしてもそうですが、斬新な取り組

みで前に進めていただいたということで、貢献度が大きいということで表彰をと考えております。当日詳しく表彰しますのでよろしくお願いいたします。

恵利教育長

- ・報告会も楽しみですね。退職だから表彰じゃなくて、退職者の中でも特に校長だからじゃなくて、目に見えて改革をしていただいた方そういう方を対象としています。ほかに無ければ次に入ってよろしいでしょうか。それでは、教科用図書保有地区協議会事務局の持ち回りについて本田専門監から説明をお願いします。

本田専門監

- ・別紙資料により、「教科用図書保有地区協議会事務局」の持ち回りの概要について説明。

恵利教育長

- ・教育長どうしの確認を終わらせましたので、それぞれの教育委員会の中でご紹介をいきましようということで進めることとしております。想像してみてくださいと、1教科に多いところは10社の教科書があってそれを選定するわけですね。小学校で9教科とか、教科書の見本だけで、また6学年ありますからこの部屋を占めるぐらいの教科書をまずキープし、それを選定する選定委員を各市町村で何人か選んで会合も開く。そういう大変な作業を1人でやれというのは、この木城町の教育課の中でも非常に大きなウエートを占める作業であって、分担していこうということで了解を得たところでした。しかも国の法律で縛られた非常に厳正なる、業者も入っていけない、横からの声が入ってしまうといけない世界で非常に厳しい業務であります。9年度にはそういう作業もあるということでご理解いただきたいと思います。よろしいでしょうか。

倉永委員

- ・これは児湯郡内で使う教科書なんですか。

恵利教育長

- ・西都児湯です。

倉永委員

- ・昔の話になるんですが、PTAの役員が参加していた時期があるんですが、今はどういった方々が入っていらっしゃるんですか。

本田専門監

- ・児湯採択地区協議会を開きましたら、その委員としてそういった方々も委員になっていただいて、最終的には選定に入っていただくこととなります。

恵利教育長

- ・会議とかありますので、全市町の方々が集まられた中で、その中にはそれぞれPTAの方も一般の方も入られた選考会があります。入られた経験がおありなんですね。その児湯で持ち上がった選定教科書を何年か前に木城はこれでいいですねとご理解いただくのが教育委員会でありますので、また9年にはそういうこともあります。ご理解いただいたでしょうか。次に参ります。次が、学校部活動の地域展開に向けた新たな取り組みについて、本田

専門監からお願いいたします。

本田専門監

・部活動については、これまでも何度かですねこの場でご紹介させていただいています。2枚目のカラー刷りの方の資料をご覧ください。こちらは県が作成しております、部活動改革のいわゆるロードマップです。令和8年度にはどんなことをして、翌年にはどんなこと、見通し令和13年度にはどんなふうに進めていくのかというのが示されております。市町村でどうしていくのか、市町村でやはり地域の实情に応じた取り組みということで、学校教育の一部として捉えられていた部活動を、ある意味、生涯学習の一部というようなとらえ方に変わっていきます。地域でもやっていきたいと思いますという流れになっていきます。これを進めるために、現在、会議も開きながらですね進めているところでございます。これに伴いまして、次年度はというところでございます。1枚目の資料に戻ります。庁内で開いている協議会の中で決定したことなのですが、次年度から地域クラブ活動というのを、仮称ですけどパフォーマンス部っていうものを創設しようという話になっております。今後、学校部活動を地域展開ですから地域で担っていこうとするときに、現在まだその運営をしていく、受け皿となる体制がありません。そこで、地域クラブ活動を1つ作って、これをモデルにしながらいろんな課題を解決していきながら、今後の受け入れ体制を構築することを目的にしまして今回創設を考えたものです。このパフォーマンス部につきましては、1種目をやっていくっていうものではなく、もちろん吹奏楽もそうですけども、例えばダンスだったり神楽だったり、時期に応じていろんな活動ができると思います。いろんな活動ができる、そういったクラブ活動を想定しております。現在学園には5つの運動部活動がありますが、文化部っていうのがない状況であります。そういった文化部を作りたいというニーズも聞かれますので、こういったものにも答える形で今回、そのパフォーマンスを創出したいと考えています。今回この文章はですね、4月から動くことができるかどうかわからないんですけども、見通し子供たちがですね、こんな部活動が次できるということを周知しておかなければ、4月になってからはちょっと遅いということで、1月もしくは2月の初めにはこういった文書子供たち、保護者の方に周知して、こんな動きについてわかっていただこうというものでございます。裏面は子供たちに見ていただいてもらおうということで、写真とチラシをつけております。もちろん予算等もかかってきます。議会の承認も必要ですので、確実にできるっていう約束は出せないんですけども、こういった予算の成立を前提にこういった準備を進めているということを周知するものになります。なかなか課題も多いんですけども進めていこうと思っておりますのでご承知おきください。説明は以上でございます。

恵利教育長

・以前アンケートをとったんですね。子供たち等にですね。そうしましたらこういう声も一部ありましたし、スポーツ運動部活動に加入している子って実は約半分程度だったと思います。その他いろんなダンスだとか別なスポーツクラブ系に行っているんだとか。以前は

部活動、その他は帰宅部という形で、今はその他の活動をやっている子たちもいっぱいいるということで、何もやってない子もいることはいるわけですね。ですので、是非とも文化的な要望もあったことを受け皿にしながらかようなことも考えていくということで今説明していただきました。この推進は総合型ですよ。

本田専門監

・総合型地域スポーツクラブの方に中心に動いていただくということで、これまでの会議にも入っていただいているんですけども。運営としてそういったところを想定しております。

倉永委員

・既存の学校の部活動は継続しながら、こちらを利用することは可能ですか。

本田専門監

・柔軟に対応したいというふうには考えております。

恵利教育長

・専門的な競技スポーツを取り組むという子もいれば、ちょっとかじりながらいろんなことをしたいという子も今いるわけです。そういう子の受け皿っていうんですか。多様なことをこうやっていきたいという子もいるので、その一部としてこういう文化的なことの興味を広げる場にするということです。

上西委員

・よろしいでしょうか。もしこれが始まったら、今の部活9年生は中学校で試合が終わったら終わりですけど、この場合も9年生は8月頃までで終わりになるんですか。

本田専門監

・そこについては厳密に決定判断とはしておりませんが、概ね学校部活動と同じようなルールを想定しております。

恵利教育長

・今から検討されることもありますね。よろしかったでしょうか。それでは次に進みたいと思います。高鍋神楽について重要無形民俗文化財の指定について橋本補佐からお願いします。

橋本課長補佐

・お手元に報道発表という資料を置いております。新聞報道等でご存じかと思っておりますけども1月23日に文化審議会の答申が出されて、高鍋神楽が重要無形民俗文化財の指定を受けるということで決まりました。今回宮崎からは高鍋神楽と諸塚神楽の2つということで話が来ております。今後は、3月に重要無形の民俗文化財の指定書の交付を受けまして、令和9年度にはこの指定のお披露目を考えておりますので、また皆様にはお知らせしていきたいと思っております。よろしく申し上げます。以上でございます。

恵利教育長

・町内には2つの重要無形民俗文化財、中之又神楽と高鍋神楽のうちの比木神楽があるとい

うことで、文化財課の方に言わせるとそんな町は珍しいんだそうです。大体1つの町で同じ系統なんだけども、こんな2つの系統があるのは木城だけじゃないですかねっていう話をされていました。もう1つ最後に、木城っ子冒険プロジェクト事業について佐々木係長から報告説明をお願いします。

佐々木係長

・お手元に写真とその時の報告書を配付させていただいたんですけども、12月の25日から27日までの2泊3日で、木城学園の前期課程5・6年生20名が参加しました。ただ1名、出発日当日、挨拶をしてバスに乗って空港まで行ったんですけど空港で発熱して帰った子どもが1人いまして、私の娘ですけども。それ以外は大きなトラブルもなく写真でもわかりますように楽しまれています。すばらしい経験をされて帰ってきたところです。内容としては初日にお台場、そして2日目に今回の核となる毛呂山の子供たちとの交流、新しき村への訪問等、3日目がスカイツリーを見学して帰ってきた内容になっています。今回、実施時期が12月ということもありまして、結構インフルエンザにかかる子がいて、出発前日にも1名、かかってしまった方がいたんですけども、急遽、他の方に声かけて何とか定数で参加することができました。このプロジェクト事業につきましては、この毛呂山派遣事業とスキー事業の二本立てでして、来年度はスキー事業、その次はまた毛呂山という形になります。今回の経験を生かしてまたよりよい方法を検討して、今後また再構築していきたいと考えております。私からは以上です。

恵利教育長

・私もついて行かせていただきましたけど、武者小路実篤さんのお孫さんが実際隣に住まわっていて、そこに駆けつけていただきました。作品等もたくさんこの資料館にあります。こちらの武者小路実篤さんの生きざまとか、そういうことに触れながら木城にもそんな方がおられたということですね。目の当たりに感じながら、そこから木城を見るということ。異文化から自分画をみるという、子供たちにとっては非常に良い体験だったと思います。

(4) 次回定例会日程(案)

恵利教育長

・次回定例会の日程について課長の方からよろしくをお願いします。

谷岡課長

・次回の定例教育委員会を2月26日木曜日の午前9時からリパリスの小会議室で行いたくご提案申し上げます。委員の皆様のご都合はいかがでしょうか。

恵利教育長

・以上で、今日の日程については終わらせていただきます。

谷岡課長

・以上をもちまして、令和8年1月木城町教育委員会定例会を閉会させていただきます。一同礼ありがとうございました。

次回定例会日程

2月26日(木) 午前9時00分からリバリス会議室

この会議録は、事実と相違ないことを証するため、ここに署名する。

木城町教育委員会

会議録署名委員

教育長 恵利 修二

委員 倉永 慎一